

保予第 1747 号
令和 3 年 1 月 6 日

内閣官房長官 加藤 勝信 様

福岡市長 高島 宗一郎

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保に関する要望

日頃から格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

全国的に感染が拡大する中、社会経済活動を止めることなく感染拡大防止を図るためには、新型コロナウイルスワクチンの短期集中的な接種が最も効果的だと考えております。

特に人口の多い大都市において、速やかに接種体制を構築するため、下記のとおり要望いたします。

記

1 ワクチン流通等の調整に関する都道府県の権限を政令市に付与すること

【要望の理由】

ワクチンを短期集中的に接種するためには、ワクチンの流通と接種を分断することなく一連の流れとして計画する必要があるため。(今回のワクチンについては、解凍から希釈、使用するまでの期限が限られているものがあり、特に人口の集中する大都市においては、効率的なワクチンの供給・接種体制を確保・構築する必要がある。)

2 ワクチン接種に関しては、地元医師会による医師・看護師の膨大な応援体制が必須であることから、国から日本医師会に対して格別な協力が得られるよう要請すること